

# No.9 三浦按針と江戸初期のグローバル時代

## カリキュラム

講師：森<sup>もり</sup>良<sup>よしかず</sup>和

第3金曜日 10:00~12:00

回	月日	講座内容
1	4月18日	<u>来日以前の三浦按針</u> 按針が青少年時代を過ごした16世紀後半、エリザベス1世時代のイギリスと当時のヨーロッパ情勢をみていきます
2	5月16日	<u>リーフデ号の大航海</u> 1598年6月末ロッテルダムを出航した5隻の船隊の目的と、なぜリーフデ号だけが1年10か月後に日本に辿り着いたのか説明します
3	6月20日	<u>サムライ三浦按針</u> 来日直後に家康に気に入られた三浦按針は西洋船の建造やスペイン人・オランダ人との外交に力を発揮し、采地も与えられます
4	7月18日	<u>イギリス人の来航と三浦按針</u> 1613年に初めてイギリス船が来日すると、按針は平戸イギリス商館の一員として主に内外のビジネスに力を発揮します
5	8月15日	<u>家康亡きあとの按針</u> 1616年の家康の死後、将軍秀忠がイギリス人やオランダ人に対しても特権を奪うようになると按針はもっぱら貿易に励むようになります
6	9月19日	<u>按針の私生活と平戸の伝按針墓</u> 按針は1620年5月に平戸で死去しますが、日本人の妻との間に2子をもうける一方、母国イギリスの妻子のことも常に気にかけて遺贈しています

受講生が用意する物：筆記用具

- 不明な点は、TAMA 市民塾までお問い合わせください